

No.308
1997年
3月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 学生論文賞の論文募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、日本OR学会は、昭和58年度より、ORに対する学生の関心を高めかつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞」として表彰することを実施しております。

つきましては、下記応募要領で広く学生会員から論文を募集することとなりましたので、ふるってご応募ください。また、指導教官(教員)の方々にもぜひご勧誘くださるようお願い申し上げます。

〈応募要領〉

1. 応募資格 1997年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する会員で、ひきつづき学生会員あるいは正会員である者。
2. 応募手続
 - (1) 提出書類 ①論文要約(A4判で3枚以内)2部
②会員である指導教官(教員)の推薦状1部(推薦状は学会所定の用紙としますので、学会事務局宛ご請求ください)
 - (2) 提出先 日本OR学会 表彰委員会
 - (3) 応募締切 3月31日(必着)
3. 表彰 受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞論文の要約をOR誌に掲載して表彰する。
4. その他 選考過程で第1次の受賞候補論文となったものについてはその全文のコピーとOR誌掲載用の論文要約(学会指定)を各3部提出しなければならない。

●平成9年度通常総会

日時：4月25日(金) 15:00~17:00

会場：学士会分館(赤門)

{ 営団地下鉄丸の内線本郷三丁目下車 }

●第37回シンポジウム

日時：4月1日(火) 13:00~17:00

場所：九州大学経済学部会議室

(福岡市東区箱崎6-19-1)

実行委員長：時永祥三(九州大学経済学部)

テーマ：「地域活性化の新しい流れと展望」

プログラム：

1. 「九州における地域活性化の課題と展望」
加藤茂樹(日本開発銀行福岡支店企画調査課課長)
2. 「住学協同機構筑豊地域づくりセンターと筑豊ゼミー筑豊での地域づくり活動グループの10年目一」
野見山薫(筑豊地域づくりセンター 副理事長, (株)ドルフ社長)
新井 潔(近畿大学九州工学部教授)
3. 「経営戦略論の観点から評価する九州地区の過疎地域活性化策」
古田龍助(熊本学園大学商学部教授)
4. 「ハイパーネットワーク社会をめざして」
尾野 徹(ハイパーネットワーク社会研究所)
5. 「テーマパークおよび高級リゾートホテルの経営戦略と展望」
海老原靖也((株)NHVホテルズインターナショナル常務取締役営業本部長)

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円(当日受付にてお支払いください。)

問合せ先：〒812 福岡市東区箱崎6-19-1

九州大学経済学部 時永祥三

Tel.092(642)2466 Fax.092(642)2434

E-mail: tokenaga@en.kyushu-u.ac.jp

日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

●平成9年度春季研究発表会

日程：4月2日(水)~3日(木)研究発表会

4月4日(金) 見学会

場所：九州大学文系講義棟

(福岡市東区箱崎6-10-1)

特別テーマ：「ゆとりある都市生活とOR」

バブル崩壊以後、各地で都市開発の中止・縮小が行

われていますが、九州の中核的都市である福岡では、次々と大規模な都市開発が進行しています。平成9年度春季研究発表会を福岡で開催するに当たり、ゆとりのある都市生活を実現する都市開発はどうあるべきか、また、その実現に対してORが果たすべき役割は何かを議論したいと考え、『ゆとりある都市生活とOR』を今回の特別テーマとしました。

会期は例年桜が満開になる福岡のベストシーズンですので、ふるってご参加ください。

実行委員長：松山久義（九州大学工学部）

実行副委員長：時永祥三（九州大学経済学部）

参加費：正・賛助会員 6,000円、学生会員 2,000円、非会員 10,000円(当日受付にてお支払いください。)

特別講演：一般公開・入場無料

4月2日(水)16:30～

場 所 九州大学文系講義棟2階201講義室

「今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験
— 1年目を振り返って—」

藤 賢一（エフ・ジェイ都市開発㈱代表取締役社長）

懇親会：4月2日(水)17:40～

場 所 九州大学文系演習棟4階401号室

参加費 6,000円 当日受付にてお支払いください。

問合せ先：江口麻里 Tel.092(642)3535

E-mail: eguchi@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

●見学会および宿泊と航空機の案内：

西鉄旅行㈱もち浜支店が見学会およびホテルと航空機の手配を取り扱っています。

お早めに申込用紙を以下の住所、電話番号まで直接ご請求ください。ホテルのリスト等も申込用紙と共に送付されます。見学会および宿泊と航空機の申し込みの締め切りは3月10日(月)です。

見学会：

日 時：4月4日(金)

(10:00 天神集合 17:30 JR博多駅解散)

見学場所：福岡ソフトリサーチパーク、福岡ドーム、キャナルシティー、太宰府天満宮(参拝)

参加費：4,000円(昼食代・貸切バス代を含む)

定 員：40名(締切前に定員になった場合、その時点で締め切る)

申込先：(西鉄旅行代行)

宿泊料金 (いずれも1泊朝食付き、税金・サービス料込み御1人様)：

(1) JR博多駅近辺

S7,200～12,400円 T5,500～10,300円

(2) 天神近辺

S8,000～14,000 T7,500～11,000円

〈宿泊期間〉 4月1日(火)～4月3日(木)

〈航空機団体割引指定便〉

(10名以上の申し込みのある場合に団体割引適用)

4/1(火) 東京 17:00 → 福岡 18:40

伊丹 17:45 → 福岡 18:50

4/2(水) 東京 7:45 → 福岡 9:25

伊丹 7:45 → 福岡 8:50

4/3(木) 福岡 19:30 → 東京 21:00

福岡 19:35 → 伊丹 20:40

4/4(金) 福岡 10:00 → 東京 11:30

福岡 10:45 → 関西 11:35

福岡 18:30 → 東京 20:00

福岡 18:20 → 伊丹 19:25

上記出発時刻は、仮ダイヤに基づいておりますので、変更になる場合があります。

〈団体割引航空料金〉

東京 - 福岡 片道 16,000円

大阪 - 福岡 片道 10,000円

〈問合せ・申込先〉

〒814 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号

福岡SRPセンタービル1階

西鉄旅行㈱もち浜支店

日本OR学会デスク担当：野田，三苦

Tel.092(852)5252(代) Fax.092(852)5260

●学会会場への交通手段：

以下、料金等は平成8年11月時点の数字です。目安としてご利用ください。

〈空港から〉

地下鉄 福岡空港→中洲川端(乗換)→箱崎九大前

(箱崎九大前駅下車徒歩5分)約25分(260円)

タクシー

約20分(約1,800円)

〈JR博多駅から〉

地下鉄 博多駅→中洲川端(乗換)→箱崎九大前

約20分(220円)

バ ス 博多駅交通センター⑧番のりばから

西鉄バス29番系統香椎方面行

(九大北門下車)

約20分(200円)

タクシー

約15分(約1,500円)

●第38回シンポジウム

日 程：9月9日(火) 13:00～17:00

場 所：東京経済大学(東京都国分寺市)

特別テーマ：「コミュニケーション・ルネサンスとOR
—バーチャルリアリティと社会—」

実行委員長：川島幸之助（日本電信電話）

●平成9年度秋季研究発表会

日 程：9月10日(水)～11日(木)研究発表会

9月12日(金) 見学会

場 所：東京経済大学（東京都国分寺市）

特別テーマ：「～21世紀の社会変革を担う～
コミュニケーション・ルネサンスとOR」

実行委員長：棚橋啓世（東京経済大学）

実行副委員長：川島幸之助（日本電信電話）

●研究部会・グループ開催案内

〔環境問題〕

日 時：3月14日(金) 15:00～17:00

場 所：東京ガス 13階1302会議室 JR浜松町駅南口
(モノレール側) 出て左すぐ、東京都港区海岸1-5-20

テーマと講師：「ISO14000環境規格の意味と今後の動
向について」 吉澤 正（筑波大学）

参加費：無料（研究グループ会員募集中）

問合せ先：キックス総研 小池 清

Tel.03(3769)2260 Fax.03(3769)2260

〔待ち行列〕

日 時：3月15日(土) 14:00～16:30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1)「構内LANトラヒックの多重化特性について」

土屋利明（NTT研究所）

(2)「On the Tail Distributon of a Fluid Queue
with a Stationary Gaussian Input Rate Proc-
ess」 小林和朝（NTT C&C研究所）、
高橋幸雄（東京工業大学）

なお、4月部会は春季研究発表会のため休会とさせ
て頂きます。

問合せ先：NTTマルチメディアネットワーク研究所
小沢利久

Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail: toshi@hashi.tnl.ntt.co.jp

〔COMのための生産計画・スケジューリング〕

・第20回

日 時：3月18日(火) 18:00～20:00

場 所：青山学院大学 青山キャンパス総研ビル7階
第13会議室

テーマと講師：「在庫削減と欠品防止両立のための優先
順平準化発注方式の紹介」

光国光七郎(日立製作所 ビジネスシステム開発セン
ター)

在庫補充計画は、定期・不定期/定量・不定量の組
合せにより立案される。その運用にあたり、経営課題
として在庫削減と欠品防止はトレードオフ関係にあり、
両立は難しい。そこで、これらを両立させる新しい在
庫管理方式を紹介する。その実現方法は、欠品防止は
在庫消費動向から求められる欠品予測に基づいて補充
優先順位をつけることにより行い、在庫削減は在庫補
充を行う際の発注枠を平準化定量枠内で行う。本方式
は、この2つのシステムとして機能するよう同時連携
させることにより実現する。

問合せ先：東京理科大学 西岡靖之

Tel.0471(24)1501 内線3818 Fax.0471(22)4566

E-mail: nishioka@iaws-20.ia.noda.sut.ac.jp

〔高度情報化社会における交通・流通〕

・第23回

日 時：3月21日(金) 18:00～20:00

場 所：東洋経済新報社ビル（日本橋）

テーマと講師：「リモートセンシングの鉄道への応用」

城取岳夫、野末尚次（鉄道総合研究所）

問合せ先：工学院大学 八戸英夫

Tel.03(3342)1211 内線2423

E-mail: at79114@ns.kogakuin.ac.jp

●会合案内

〔第166回新宿OR研究会〕

日 時：3月18日(火) 12:00～13:30

場 所：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：自然災害と構造物の安全性

講 師：永井達也（大成建設・技術本部長）

参加費：3,000円

〔第45回丸の内OR研究会〕

日 時：3月12日(水) 18:30～21:00

場 所：学士会館（神田錦町3-28）

テーマ：情報処理における人材育成

講 師：有賀貞一（野村総合研究所 常務取締役）

参加費：丸の内OR研究会会員（無料）、非会員（4,000
円）当日受付でお支払いください。ただし、参加に
ついては1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生

Tel.03(3457)6745

●第7回RAMPセミナー

RAMPセミナーは日本OR学会特設研究部会数理計画法研究部会 (RAMP) の主催で、企業の若手の方々、および大学院修士課程、新4年次の学生を対象として、毎年春に開催しているものです。このセミナーでは、数理計画の話題の中から毎回興味深いテーマを取り上げ、1泊2日の日程の中で、集中的にそのテーマについて学ぶことを狙いとしています。今回は、「数理計画法・計算幾何学」をテーマとしました。講師として、このテーマの理論、応用面で、最先端の仕事をされている4名の方々をお願いし、いろいろな面から、このテーマについて話していただきます。

ぜひ、このセミナーに参加して、数理計画法の新しい成果を学び、現実の問題や、現在研究しているテーマに対して適用するきっかけとしてください。また、平日頃は、離れた地域の人たちとは交流ができませんが、これを機会に交流の輪を広げられることもできるよう、懇親会にも力を入れたいと考えています。なお、今回のRAMPセミナーは南山大学経営研究センターと共催です。

テーマ：「数理計画法・計算幾何学」

セミナー会場：南山大学（〒466 名古屋市昭和区山里町18）

日程：3月13日(木)、14日(金)

宿泊・懇親会会場：八事マルベリーホテル（〒466 名古屋市昭和区八事本町100-36）

参加定員：60名（学生40名、一般20名）

参加費：一般 20,000円、学生 12,000円

実行委員：澤木勝茂、鈴木敦夫

事務局：南山大学情報管理学科 鈴木敦夫

E-mail: atsuo@iq.nanzan-u.ac.jp

Tel.052(832)3111 Fax.052(833)4920

申込方法：氏名、所属、連絡先住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスを明記の上、電子メールかFAXで事務局宛、申し込んでください。申し込みを受け付けましたら、お知らせしますので、参加費を下の銀行口座に振り込んでください。

東海銀行 平針支店 普通預金 口座番号 1390495

第7回RAMPセミナー事務局 代表 鈴木敦夫

申込締切：2月21日(金)

旅費補助：遠方から参加するOR学会学生会員には、旅費の一部を補助します。

プログラム：

13日(木)

13:30~15:30 「発電設備計画への数理計画法の応用」 大屋隆生(電力中央研究所)

電力の発電設備計画（運転開始計画、補修計画など）の諸問題を線形計画、確率計画、整数計画などの種々のタイプの数理計画モデルとしての定式化と数理計画ソフトウェアを用いて現実の問題を適用した例を紹介する。特に大規模な問題を扱う必要がある場合の工夫を中心に実際的な話をする予定である。

15:30~15:50 休憩

15:50~17:50 「内点法の発展と最近の話題について」 土谷 隆(統計数理研究所)

内点法の分野では、1984年のKarmarkar法以来、さまざまな研究が進められてきた。線形計画問題に対する主内点法、主双対内点法、Self-concordant関数の理論による凸計画問題への一般化を経て、現在は、半正定値計画問題という「半正定値行列の作る錐上での線形計画問題」に対するアルゴリズムとその応用が盛んに研究されている。本セミナーでは、これらのトピックについて概観する。

18:30~20:00 懇親会

14日(金)

9:30~11:30 「誤差があっても暴走しない幾何プログラムの作り方」 杉原厚吉(東京大学)

計算幾何学の理論が提供してくれるアルゴリズムを正しくプログラムに翻訳しても正常に動くとは限らない。それは、計算の途中で発生する誤差のために理論的にはあり得ない状況に陥ってしまうからである。このようなプログラムの破綻を完全に防ぐことのできる2つの方法を紹介する。その第1は整数帰着法と呼ばれるもので、簡単に使えるが得られるプログラムの効率が少し落ちる。第2の方法は位相優先法と呼ばれるもので、プログラミングは工夫を要するが得られるプログラムの効率は優れている。

11:30~13:00 昼食

13:00~15:00 「計算幾何学での種々のアルゴリズム設計技法」 今井 浩(東京大学)

・ランダム化アルゴリズム（線形計画を例に）

*ランダム順添加法

*ランダム抽出

・幾何構造列挙（凸包、3角形分割など少し線形計画単体法とも絡めて）

*凸包構成アルゴリズムの動向（少し多次元まで）

*3角形分割の話

●国際会議案内

・VIII International Symposium on Applied Stochastic Models and Data Analysis

日 程：1997年6月11日～14日

場 所：Napoli (イタリア)

問合せ先：尾崎俊治

Tel.0824(24)7698 Fax.0824(22)7025

E-mail: osaki@gal.sys.hiroshima-u.ac.jp

●研究部会開催案内

[グローバル政策]

日 時：3月15日(土) 14:00～17:00

場 所：三菱総合研究所 CR-6会議室(6階)

テーマ：「大阪府下の高校生における意思決定の相関分析」

講 師：沢 勲, 荒田祥嗣(大阪経済法科大学)

問合せ先：防衛庁航空幕僚監部防衛課分析室片山隆仁

Tel.03(3408)5211 内線3146

●助成案内

・(財)大川情報通信基金 平成9年度研究助成募集

助成対象分野：情報・通信に関する調査・研究

助成対象：情報・通信分野に関する研究機関, 教育機

関における研究者個人及び研究グループ

助成金：1件 100万円程度

応募締切：3月20日(木)必着

申込書提出先及び問合せ先：財団法人 大川情報通信

基金 事務局

〒163-02 新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル27階

株式会社CSK内

Tel. 03(5321)3958 Fax. 03(5321)3959

●公募案内

・東京工業大学大学院社会理工学研究科

募集人員：助手(社会数理講座)1名

担当科目等：情報系演習および数理系演習を担当可能
で、専攻のネットワークシステムの管理, 運用を行
う能力をもつ方

応募資格：大学院修士課程終了以上又はこれと同等の
学識を有する方

着任予定時期：平成9年度の出来るだけ早い時期

応募締切：3月20日(木)必着

提出書類：履歴書, 研究業績のリスト, 公刊論文・著
書, 研究概要等

問合せ・書類提出先：

〒152 目黒区大岡山2-12-1

東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム
専攻

●JORSJ小特集号論文募集のお知らせ

オペレーションズ・リサーチ学会論文誌
(JORSJ)編集委員会では, 以下の小特集号を企
画しております。奮って投稿頂きますようご案内
致します。尚, 本特集号への投稿論文は通常の論
文と同様に査読審査されます。投稿時には封筒に
「情報通信ネットワークの性能評価小特集号」と
朱記してください。

小特集テーマ：「情報通信ネットワークの性能評価」

論文締切り：平成9年4月末日学会必着

JORSJ掲載予定：平成10年6月(vol.41, No.2)

原稿送付先：

〒113 東京都文京区弥生2-4-16

日本OR学会論文誌編集委員長

問合せ先：JORSJ編集委員長 川島幸之助

NTTマルチメディアネットワーク研究所

Fax.0422(59)2672

E-mail: shima@hashi.tnl.ntt.co.jp

●APORS'97のお知らせ

アジア太平洋地域のオペレーションズ・リサーチ
学会の国際的組織であるAPORS(The Association
of Asian-Pacific Operational Research Soci-
eties with in IFORS)の第4回会議APORS'97が
開催されます。

日 程：1997年11月30日～12月4日

テ ー マ：'Coexistence Between Human, Natu-
ral & Technological Resources'

場 所：オーストラリア メルボルン市

ご存じのように第3回会議APORS'94は1994年7
月わが国の福岡市で開催されました。次回の会議は
南半球で初めて開催されるもので、オーストラリア
およびニュージーランド・オペレーションズ・リサ
ーチ学会が共催するものです。

問合せ先：CALL FOR PAPERSを学会事務局あ
てご請求ください。Fax.03(3815)3352

気付 社会数理講座助手選考委員長宛

Tel. 03(5734)3258 遠藤 薫

消費税率変更に伴う『オペレーションズ・リサーチ』誌 価格改訂のお願い

本誌は発刊以来、常に時代の変化に即応したORに関するより新しい知識・情報を皆様方にお届けすべく努力してまいりました。

価格面でも諸経費増の中で、種々工夫を加え経費節減に努め、平成元年4月の消費税導入時以降、価格の改訂は行わずにまいりましたが、来る4月から消費税が5%に変更されます。これに伴い「オペレーションズ・リサーチ」誌の価格を平成9年(Vol.42)4月号より以下のとおり改訂させて頂きたく、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、すでに年間購読ご契約済の分につきましては、次回契約更新時まで、従来価格にて取り扱わせて頂きます。

「オペレーションズ・リサーチ」誌

1部 定価970円(本体924円)

年間予約購読料 11,040円(税・郵送料含)

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

●平成9年度会費納入のお願い(事務局)

平成9年度の会費請求書をお送りいたしましたので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、8年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成9年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

関西支部事務局住所変更のお知らせ(事務局)

(新住所)

〒541 大阪市中央区北浜4丁目5-33 住友ビル
住友金属工業株式会社

システムエンジニアリング事業部 数理技術室

日本OR学会関西支部 事務局

Tel.06(220)5661 Fax.06(220)5602

支部長 徳山博子

(toku@ia.inf.shizuoka.ac.jp) 変更なし

幹事 熊本和浩

(kuma@osa.sumikin.co.jp) 変更なし

●新入会員

—正会員—

- *佐中俊哉 01207015 三菱化学(株) 水島事業所技術開発センター
- *宮崎浩一 01605930 ゴールドマン・サックス証券会社 東京支社債券リサーチ

—学生会員—

- *島本浩 02202474 流通科学大学 大学院
- *平岡和幸 02502040 東京大学 大学院工学系研究科情報工学専攻
- *宮澤友和 02602040 電気通信大学 大学院情報システム学研究科住田研究室
- *湯澤秀人 02701650 中央大学 大学院理工学研究科情報工学専攻
- *吉橋慧 02701660 東京理科大学 工学部II部経営工学科